

HIROO 社協だより

発行：社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会
TEL2 - 4110 HP ://www.geocities.jp/hiroo_shakyo
FAX2 - 4258 E-MAIL webadmin@hiroo-shakyo.jp

“育てよう
広げよう
福祉の心”



☆今月の注目記事

- 1、社会福祉協議会事業方針及び収支予算内訳 (2ページ)
- 2、社会福祉協議会収支決算内訳 (3ページ)
- 3、介護保険会計収支決算内訳について (4ページ)
- 4、障害者自立支援会計収支決算内訳・社協機構図について (5ページ)
- 5、ふれあい昼食会のご案内 (6ページ)
- 6、社会福祉協議会からのお知らせ (7ページ、9ページ)
- 7、第21回福祉まつりのご案内 (8ページ)

北のまちから あったかハート



ほっとちゃん

道内社会福祉協議会イメージキャラクター

社会福祉協議会では、地域の細かい福祉問題を取り上げ、保健、福祉関係機関、団体と連携をとり、町民相互の協力活動で解決しようとする民間団体です。在宅福祉サービスやボランティア活動の推進、高齢者、障害者、母子等全町民を対象に地域福祉活動を行っています。

表紙：8月7日（水）無縁仏供養祭の1コマ

○平成二十五年度事業方針○
 子どもから高齢者まで、誰もが健やかで心豊かに、また、安全で安心して暮らすことはいっつの時代においても住民共通の願いです。現在、失業問題に限らず、孤独死、虐待、ニートなど深刻な福祉問題・生活課題が生じています。このような問題に対して社協は自治体と協働して、生活福祉資金や日常生活自立支援事業などの制度的な取り組みを行うとともに、住民、ボランティアグループ等と協働して、地域社会が要援護者を確実に継続的に支える仕組みを作っていくことが今後重要であると考えます。しかしながら町内において、何らかの不安を抱きながら在宅で暮らす高齢者及び障害者等は年々増加の傾向にあります。また、保健・医療・福祉を取り巻く環境は、出生率の低下や高齢者世帯の増加により様々な課題が浮き彫りになってきています。社協の特徴は、民間団体ではあるが公益性、公共性を持つ団体であること、その存在は社会福祉法上に裏付けされている一方、「地域福祉の推進」という役割の中で、ある意味法律や制度では賄いきれない幅広い民間独自の自由な発想のもと弱者を救う活動を展開することに意義があります。広尾町社会福祉協議会は、今後も独居高齢者の見守り活動や障害者の社会参加を促進しノーマライゼーションの普及を図り、さらには在宅高齢者の要介護予防事業を充実、福祉のまちづくりに向けて本年度も役員一丸となり研修を深め一層の活動を推進します。

○重点目標○

1. 在宅福祉サービスの充実
2. ボランティア活動の推進
3. 地域福祉実践計画の推進

○具体的事業計画○

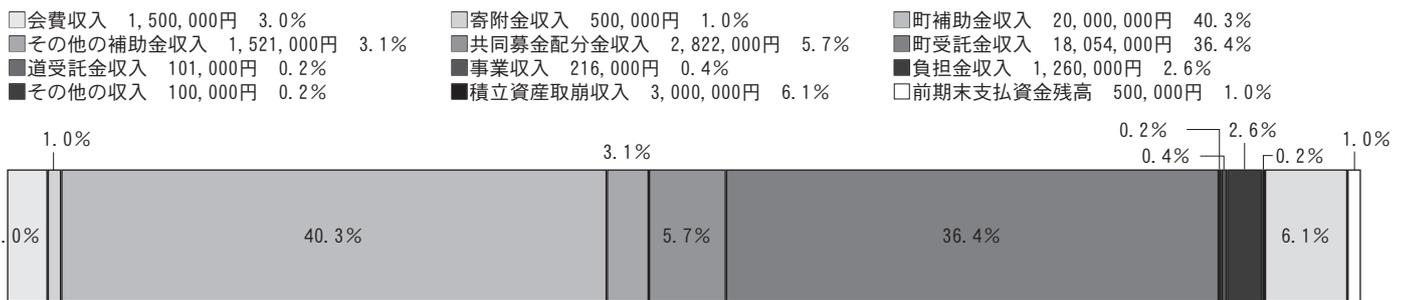
1. 福祉振興対策推進事業
 - ・福祉まつりの開催
 - ・高齢者スポーツ大会の開催
 - ・心配ごと相談所の開設
2. 福祉団体の育成
 - ・民生児童委員協議会活動助成
 - ・母子寡婦会活動助成
 - ・殉公遺族会活動助成
3. 地域福祉活動の推進
 - ・ボランティアセンターの運営
 - ・小地域ネットワーク事業の推進
 - ・高齢者ふれあい昼食会の実施(年2回)
 - ・無縁仏供養祭の実施
4. 訪問介護(介護予防)事業
5. 通所介護(介護予防)事業
6. 居宅介護支援事業(ケアプラン作成)
7. 障害者自立支援事業
8. 障害者相談支援事業
9. 高齢者等生活支援事業(町受託事業)
10. 運動器の機能向上事業(町受託事業)
11. 支活支援ハウス「なごみ」の運営(町受託事業)
12. その他福祉活動推進事業

平成25年度 社協一般会計予算内訳

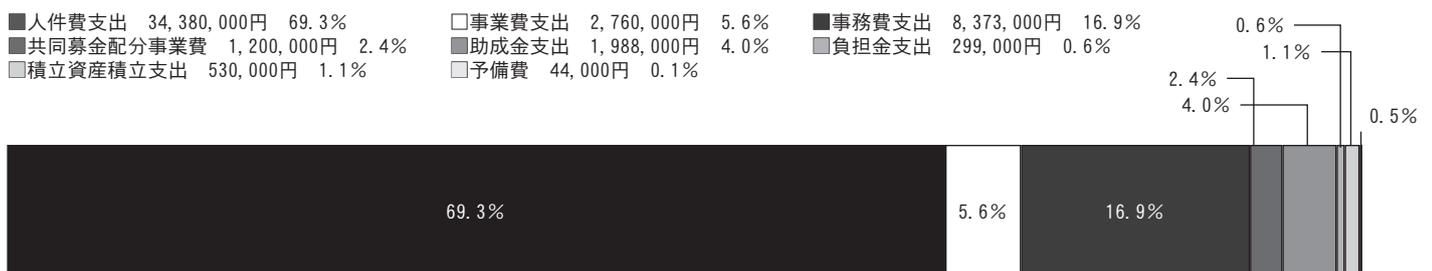
平成25年度の社会福祉協議会の予算が先般の理事会で承認、評議員会で可決され、次のような内訳となりました。

総予算額 49,574,000円

収入



支出



平成24年度 社協一般会計決算内訳

社会福祉協議会事業決算が先般の理事会で承認、評議員会で可決され次のような内訳となりました。

収入の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	付 記
1. 会 費	2,192,600	社協会費(町内全戸加入) 1,490,600円 賛助会費702,000円
2. 補助金収入	19,647,500	町補助金19,546,000円 道社協補助金101,500円
3. 町受託金	17,481,587	介護保険認定外自立支援事業7,211,930円 支援ハウス受託金10,269,657円
4. 共同募金配分金	2,930,208	社協事業配分1,639,173円 歳末たすけあい1,291,035円
5. 寄附金収入	221,245	ボランティアセンター指定寄附
6. 繰越金	565,071	前年度繰越金
7. 雑収入	1,500,528	預金利息、定期利息、その他諸収入
8. 積立預金取崩収入	2,039,741	社協基金取崩
合 計	46,578,480	

支出の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	付 記
1. 人件費	33,105,418	事務局、支援ハウス、給食配達・訪問員等賃金 軽度生活支援事業、社会保険共済費
2. 事務費	5,793,732	各種研修会開催費、消耗品費、燃料費、通信費、広報費 支援ハウス運営経費、ボランティア活動費 他
3. 事業費	3,525,338	光熱水費、高齢者スポーツ大会経費、無縁仏供養祭費 給食配達・訪問車輛リース料、給食調理委託費、布団乾燥サービス費 他
4. 共同募金	1,291,035	歳末たすけ合い見舞金
5. 助成金	1,920,000	ボランティア・福祉団体助成金、小地域ネットワーク助成金 福祉まつり・高齢者芸能発表会開催経費 他
6. 分担金	283,000	各種負担金・会費
7. 会計単位繰入金	35,000	法外援護資金
8. 積立金	230,000	基金積立金
9. 繰越金	394,957	翌年度繰越金
合 計	46,578,480	

財 産 目 録

社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会

平成25年 3 月31日現在

資産の部	(1) 基本財産	定期預金	1,000,000円也
	(2) 基金	定期預金	37,584,394円也
	(3) 運用財産	普通預金	47,754,213円也
	(4) 固定資産	公益事業運用財産	15,000,000円也
		備品	6,601,337円也

負債の部	負債なし	0円也
------	------	-----

平成24年度 介護保険会計決算内訳

居宅介護支援事業所、ホームヘルプサービス事業所、デイサービスセンター事業所として社会福祉協議会が行った3事業所の収支決算は次の通りとなりました。

収入の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	付 記
1. 介 護 報 酬	104,270,907	
(1) 利 用 者 負 担 金	8,222,985	利用者1割負担
(2) 介 護 給 付 費	77,451,792	国保連9割介護報酬給付
(3) ケ ア プ ラ ン 収 入	18,596,130	ケアプラン作成
2. 町 委 託 金	134,400	
(1) 認 定 調 査 費	134,400	介護認定調査委託料
3. 負 担 金	2,873,010	
(1) デイ食事原材料負担金	2,873,010	利用者給食個人負担金
4. 繰 入 金	0	
5. 繰 越 金	6,741,725	前年度繰越金
6. 諸 収 入	91,354	
合 計	114,111,396	

支出の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	付 記
1. 居 宅 介 護 支 援	19,204,681	
(1) 人 件 費	14,891,610	職員・臨時職員・パート職員
(2) 運 営 費	4,313,071	国保連請求関係事務費、事務用品 他
2. 訪 問 介 護 事 業	28,195,913	
(1) 人 件 費	23,874,334	職員・臨時職員・パート職員
(2) 運 営 費	4,321,579	訪問車輛維持管理経費、介護報酬請求事務費 他
3. 通 所 介 護 事 業	56,902,889	
(1) 人 件 費	45,418,430	職員・臨時職員・パート職員
(2) 運 営 費	8,245,319	施設水道光熱費、車輛維持管理費 他
(3) 委 託 料	3,239,140	デイ給食委託料 (つつじ苑)
4. 還 付 金	0	
5. 積 立 金	0	
6. 繰 越 金	9,807,913	翌年度繰越金
合 計	114,111,396	

平成24年度 障害者自立支援会計決算内訳

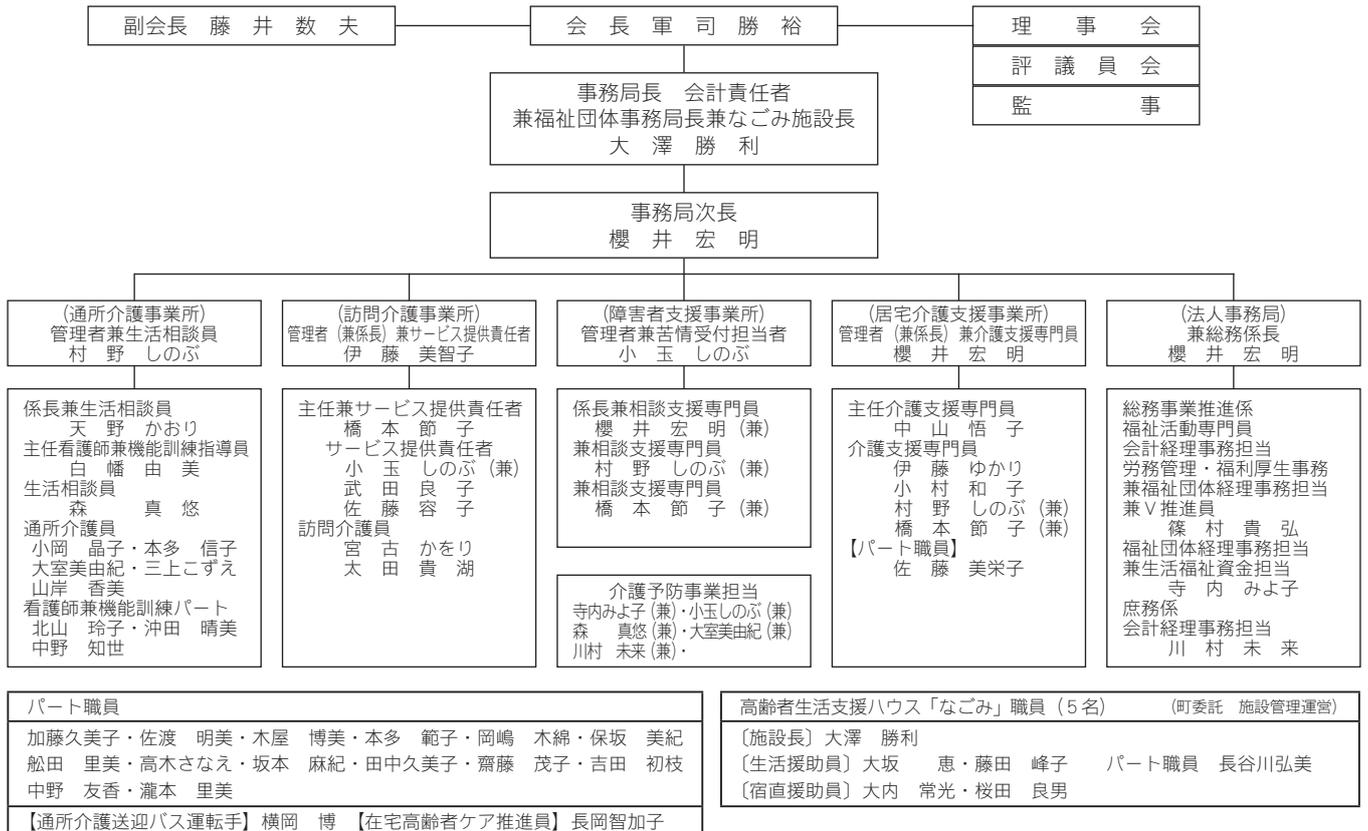
障害者自立支援事業所としての収支決算は次の通りとなりました。

収入の部		(単位：円)	
項 目	決 算 額	付	記
1. 居 宅 介 護 収 入	5,335,278		
(1) 利 用 者 負 担 金	6,893	利用者個人負担	
(2) 居 宅 生 活 支 援 費	5,328,385	国保連より	
2. 相 談 支 援 収 入	2,078,600	国保連より	
3. 町 委 託 金	6,858,260	機能強化事業委託金	
4. 道 補 助 金	634,000	体制強化事業補助金	
5. 繰 越 金	1,217,170	前年度繰越金	
6. 諸 収 入	170	預金利息 他	
合 計	16,123,478		

支出の部		(単位：円)	
項 目	決 算 額	付	記
1. 居 宅 介 護 事 業	4,581,259		
(1) 人 件 費	4,381,560	職員・臨時職員・パート職員	
(2) 運 営 費	199,699	事業所運営費	
2. 相 談 支 援 事 業	7,404,863		
(1) 人 件 費	6,300,033	職員	
(2) 運 営 費	1,104,830	事業所運営費	
3. 予 備 費	0		
4. 繰 越 金	4,137,356	翌年度繰越金	
合 計	16,123,478		

社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会 組織図

平成25年4月1日現在



川村未来

○職員紹介○ 本年4月より社会福祉協議会に新職員が入りましたので紹介いたします。

今年の3月に広尾高校を卒業し、4月から社会福祉協議会の事務局で働いています。約5か月働いてきて、事務所の雰囲気にも慣れ、仕事も入った時よりはスムーズに対応できるようになってきたと思っています。まだまだ未熟で知らないこともたくさんあり、迷惑をかけることもあると思いますが、精一杯頑張りたいと思いますので、これからもよろしくお願ひ致します。

ふれあい昼食会で案内

社会福祉協議会では年 2 回（10 月・12 月）ボランティアの方々の協力により、ふれあい昼食会を開催しています。昼食会では、町内の様々な団体による余興や、会食等が行われています。本年度については次の通りとなっております。

参加対象者：**町内在住の70歳以上の一人暮らしの高齢者**

※配偶者が施設等に入っている方、二世帯住宅（一つ屋根で玄関が 2 つ）の方は除く
食事を用意する都合上、事前に参加申込を行っています。

両日とも開催予定となっております、実際に届く案内では日時・会場等が変更になる場合がありますのでご了承ください。

1 回目：日帰り温泉旅行（予定）

日 時：10 月 6 日（日曜日） 8 時 30 分～16 時 30 分（予定）

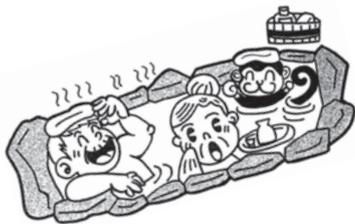
会 場：十勝川温泉第一ホテル（音更町十勝川）

参加費：1 人 500 円（当日集金致します）

送 迎：町内各所に停留所を設置し送迎致します。

参加案内時期：9 月上旬 ～

ご案内します。



2 回目：クリスマスの集い（予定）

日 月：12 月 1 日（日曜日） 11 時 30 分～14 時 00 分

会 場：広尾町老人福祉センター（東 1 条 11 丁目）

参加費：無 料

送 迎：豊似・紋別・野塚・音調津・美幌の方は事務局で送迎いたします。

参加案内時期：11 月上旬 ～

※昨年まで案内があった方は本年度も案内が届きますので、その時にお申込下さい。

昨年案内が来ていなかった、もしくは本年度 70 歳になった方は事前に事務局までご連絡下さい。

○ 問 合 わ せ 先 ○

社会福祉協議会 2-4110

担 当：篠村貴弘

あなたの力をみんなの為に！

広尾町高齢者事業団では60歳以上の健康な方で、「自分の能力や特技・経験を生かし働いてみたい！！」という意欲のある方を随時募集しています。

高齢者事業団では主に次のような仕事を行っています。

草とり・草刈り・庭木の剪定・作業補助・清掃活動・除雪 等

自分の能力や経験などを生かしながら、仲間たちと楽しく働き、社会参加・社会還元をしてみませんか？

自分の生きがい作りと健康の為に働いてみませんか？

賃金等の労働条件等については下記問い合わせ先迄連絡下さい。

○ 問 合 せ 先 ○
広尾町公園通南 4 丁目 1
社会福祉協議会内 広尾町高齢者事業団事務局
TEL 2-4110 / FAX 2-4258
高齢者事業団推進員：中山英昭
事務担当：寺内みよ子

生活福祉資金貸付制度をご存知ですか？

『生活福祉資金貸付制度』は、他の貸付制度が利用できない低所得世帯や高齢者世帯に対し資金と必要な相談・支援により経済的自立と生活の安定を目指す事を目的としています。

貸付金の種類は4種類に分かれています。

1. 総合支援資金
(内容) 失業者等、日常生活全般に困難を抱えており生活の立て直しのため継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金を必要とし自立が見込まれる世帯に貸付します。
2. 福祉資金
(内容) 福祉費と緊急小口資金とに分かれますが、低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯に対し日常生活を送る上でまたは、自立生活に資するため一時的に必要であると見込まれる費用を貸付します。
3. 教育支援資金
(内容) 高等学校・大学・短期大学・高等専門学校就学に際し必要な『教育支援費』と入学に際し必要な『就学支度費』の2つがあります。貸付限度額と条件は別表を参考。

別表

資 金 種 類	貸付限度額	措置期間	償還期間	利 子	
就学支度費	500,000円以内	卒業後 6ヶ月以内	20年以上 貸付に応じて償 還期間の上限有	無利子	
教育支度費	高等学校				月額35,000円以内
	高等専門学校				月額60,000円以内
	短期大学				月額60,000円以内
大 学	月額65,000円以内				

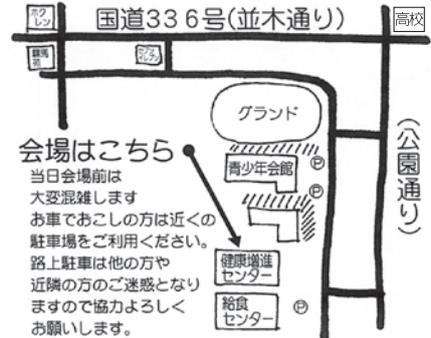
*高等学校には専修学校高等課程・短期大学には専修学校専門課程を含む。

4. 不動産担保型生活資金
(内容) 不動産担保型生活資金(但し土地の評価額が1,000万円以上であることが条件)
◎内容を詳しくお知りになりたい方は生活福祉資金担当寺内(2-4110)へご連絡下さい。

第21回福祉まつりのご案内

と 平成25年 9 月 8 日 (日)
き 9 : 30 ~

と 広尾町健康増進センター
ころ 公園通北 2 丁目・給食センター隣



○福祉まつりの見所ピックアップ○

□ 当日の催し物 □

- ・幼稚園・保育所・小学校・中学校によるステージ発表披露。
 - ・老人クラブによる芸能発表会。
 - ・健康管理センターによる催し物。
 - ・サンランド推進委員会による押し花キャンドル作り
- 他にも豪華景品が当たるゲーム大会など各種イベントが盛り沢山

□ ふれあいバザー □

- ・各ボランティア団体によるうどん・そば・わたあめ・焼きいか他各種出店。
 - ・民生児童委員によるヨーヨー・懐かしのおもちゃ販売の縁日コーナー。
 - ・シイタケ組合による販売コーナー
 - ・ゆうゆう舎による作品展示販売 他にも色々なお店があります。
- ※参加・協力団体の都合により販売品目が例年と異なる場合がありますのでご了承ください。

□ 今回のスペシャルゲスト紹介 □



君小路あやまろ(亀ひろし)
ものまねショー

☆ お問合せ先 ☆
広尾町公園通南4丁目 デイサービスセンター内
社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会
TEL 214110 / FAX 214258

○主催：社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会 主管：第21回福祉まつり実行委員会○

なごやかサロン開催中

毎月第 3 土曜日に広尾町生活支援ハウス「なごみ」で、なごやかサロンを開催しています。参加者も順調に増え毎回 20 名を越える人たちが集まり、わいわい楽しく活動をしています。町内に住んでいる方ならどなたでも参加できますので、お 1 人でも気軽に、またお友達を誘って 1 度参加してみてもはいかがでしょうか？

○ 「なごやかサロン」ってなんだろう？

ご家庭の「茶の間」のような雰囲気、みんなで楽しくお話やゲーム、お茶などで毎回楽しく交流するところです。参加費として 100 円がかかります。毎月第 3 土曜日に 13：30 より 2 時間開催していますので自分の都合のあう日がありましたらお気軽にご参加ください。

○ 会場はどこだろう？

広尾町生活支援ハウス「なごみ」

広尾町公園通南 4 丁目

(広尾幼稚園と丸山保育所の間の道の先にあります)

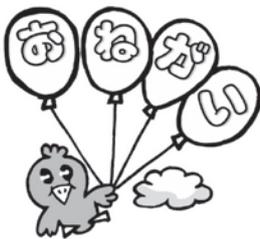
○ 次回の開催日程のお知らせ

9月21日(土) 13：30～

○ ボランティア申込及びサロンに対する問合せ先 ○

なごやかサロンについて不明な点がありましたら気軽にお問い合わせください。

広尾町社会福祉協議会 電話 2-4110 / 広尾町地域包括支援センター 電話 2-3370



○ デイサービスセンターからのお願い ○

デイサービスセンターでは綿のシーツ、バスタオル、タオル、古布、石けん、洗剤、入浴剤などの寄付を募集しています。ご家庭に使用していないものがありましたら社会福祉協議会 2-4110 までご連絡ください。こちらからとりまうこともできますのでご協力よろしくお願い致します。

○ 在宅福祉機器貸出 ○

寝たきりの方や一般の介護を必要とされる方、介護体験してみたい方を対象に介護保険に認定されるまでの短期間、ギャッチベツトと車椅子(介助用・自走式)、エアーマットを無料で貸出しています。

貸し出し期間は最長で十二ヶ月となっております。また、貸出できる台数には限りがありますので、事前に社協事務局 二四一〇まで電話し確認して下さい。



○ 広報朗読テープの貸出について ○

社会福祉協議会では広尾高校ボランティア部の協力で作成している広報及び議会だよりの朗読テープの貸出を行っています。目が不自由な方で朗読テープを利用してみたい方や詳しい内容については社協事務局 二四一〇までお問い合わせください。

○ 行事用備品の貸出について ○

社会福祉協議会では行事用テント(大 5 張り、小 2 張り)、綿あめの機械(1 台)、ポップコーンの機械(1 台)の短期間の貸出を行っています。町内行事や団体の活動で使用したい場合は社会福祉協議会までご相談ください。尚、数に限りがありますので事前に社会福祉協議会 二四一〇までお問い合わせください。

編集後記

本年度の福祉まつりは「綾小路きみまろ」のモノマネで有名な「亀ひろし」によるスペシャルステージを開催致します。他にも小中学校・高校による吹奏楽、保育所、幼稚園による遊戯ふれあいバザー等イベントが盛りだくさんとなっております。是非友達誘い合わせの上日足を運んでみてください。では又次号で…。 篠村

あたたかい善意ありがとうございます

社会福祉協議会ボランティアセンターへ

※物品預託

白石松雄 様	紙おむつ
匿名	タオル・箱ティッシュ
紋別女性支部 様	半纏・花笠
匿名	タオル・入浴剤
紋別町内会 様	タオル
	(以上 デイサービスへ)

※社会福祉事業寄附金

匿名	100,000円
広尾高校 様	661円
松長博充 様	30,000円
佐藤巻夫 様	50,000円
匿名	50,000円
岡田タマエ 様	300,000円

(以上社会福祉協議会へ)

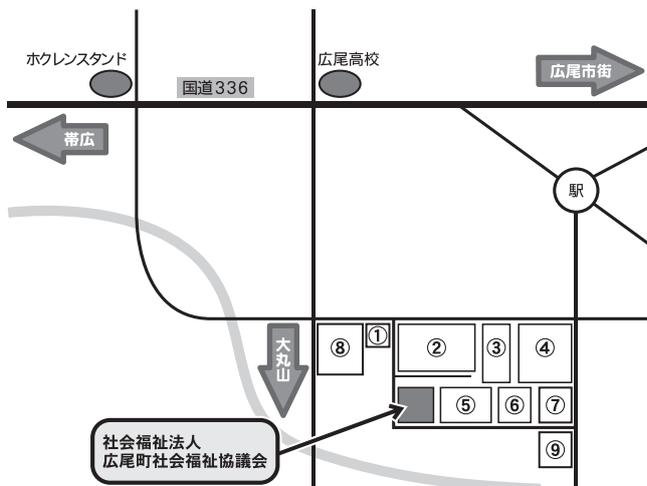
平成25年2月1日～平成25年7月31日迄の期間、社会福祉協議会へ寄附していただいた方を掲載しています。

あなたの善意を地域の社会福祉のために…

広尾町社会福祉協議会では皆様の善意により、幅広い福祉活動に取り組んでおります。お寄せいただく寄附金は身近な福祉に役立てられます。**結婚、出産、全快祝い、会社の創立記念、喜寿・米寿等のお祝い、並びに葬儀等の香典返し**にかえて、社会福祉のために是非ご協力ください。

※ご寄附は、所得控除の対象となります。ご協力いただける方は、広尾町福祉協議会までご連絡をお願いします。

案内図



1. サンタ薬局
2. 広尾町国保病院
3. 広尾町健康管理センター
4. 広尾町老人ホーム「かもめ」
5. 広尾町特別養護老人ホーム「つつじ苑」

6. 広尾町生活支援ハウス「なごみ」
7. 広尾丸山保育所
8. 帯広保健所広尾支所
9. ひろお幼稚園

社会福祉法人 広尾町社会福祉協議会

〒089-2622
 北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目1番地
 広尾町デイサービスセンター内
 TEL 01558-2-4110
 FAX 01558-2-4258
 E-Mail webadmin@hiroo-syakyo.jp
 HP <http://www.geocities.jp/hiroo.syakyo/>

通所介護事業所（デイサービス）

TEL 01558-9-0666

居宅介護支援事業所（ケアプラン作成）

TEL 01558-9-0700

受託運営施設

広尾町高齢者生活支援ハウス「なごみ」
 〒089-2622
 北海道広尾郡広尾町公園通南4丁目5番地
 TEL 01558-2-0753

 この協だよりは共同募金配分金の一部が使われています。